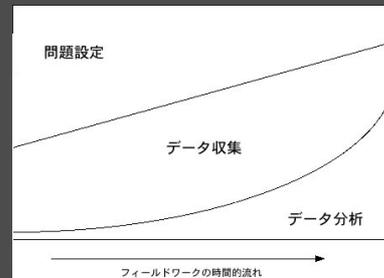


記録と分析

問題の構造化

- ◎ 問題設定、データ収集、データ分析



フィールドノーツとは何か

- ◎ 野帳
 - フィールドワークに携行する手帳（メモ）
 - スケジュールやアポイントメントの備忘録
 - 調査の遂行に必要な情報の記録
- ◎ フィールドノーツ
 - 毎日の調査終了後につけるジャーナル（日誌）
 - 研究内容と直接結びつく、まとまったテキスト

フィールドノーツの励行

- ◎ フィールドノーツに書くべき事柄
 - 観察した出来事の5W1H
 - →事実の記録
 - ドキュメント（収集資料、写真、数値データ）の採録
 - →観察事実と2次資料との関連づけ
 - 分析の手がかりになるような着想
 - →アイデアの保存
 - 研究者の主観的な印象や感情
 - →偏差の補正

分析の手順

たたき上げ式のデータ分析（問題発見型）

- フィールドワークノーツや聞き取りメモ（逐語録）をもとに
 - ↓
- ストーリーを作り上げていく手がかりになるいくつかのテーマを見つける
 - ↓
- テーマ間の関係を考えて、全体の構造化を行っていく

作業の流れ（紙メディアの場合）

- ◎ 切り出し
 - ノートを要点ごとに囲みやアンダーラインをいれ、その箇所にキーワードをつける。
 - ハサミで、ばらばらに切り離す。
- ◎ コーディング
 - 切り離されたノートの部分部分は、不定形なので、カードに貼りつける。
 - カードにキーワードやその他コーディング・インデックスをつけて、ファイル化する。
 - インデックス：日時、場所、対象者名、トピック、オリジナルの
- ◎ 貼り付け
 - インデックスをたよりに、カードを検索整理し、眺める。
 - さらに、それらを読み込んで、分析していく。

パソコンによる効率化

切り出し=ワープロ（フィールドワーク
ノーツの電子化）

コーディング=データベース（カード作
成）

貼り付け=アイデアプロセッサ（カードの
検索・整理、眺めてみる。読み込んでい
く）